

復興道路・復興支援道路への想い 沿線のリーダーたちの声

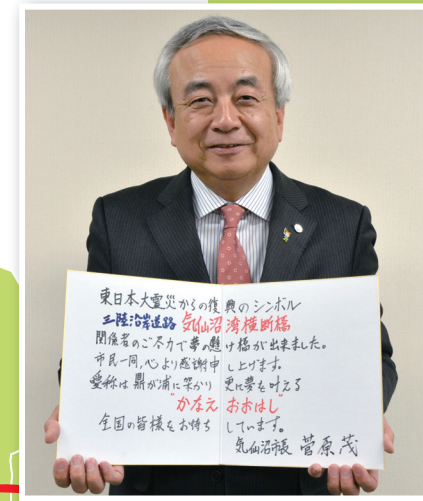
日頃より復興道路・復興支援道路沿線におきまして復興を牽引されてきた県知事・市町村長の方々より、
・今後の復興像
・これまでの支援への感謝
について、メッセージを頂きました。



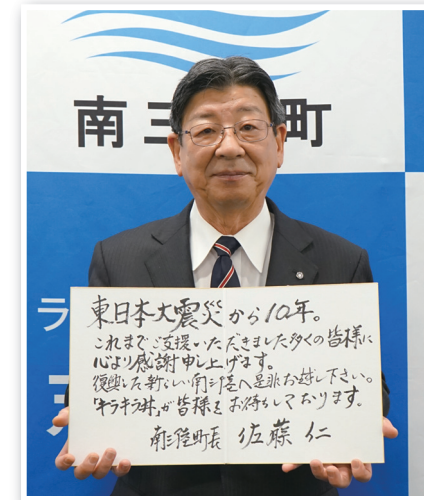
宮城県知事
村井 嘉浩



栗原市長
千葉 健司



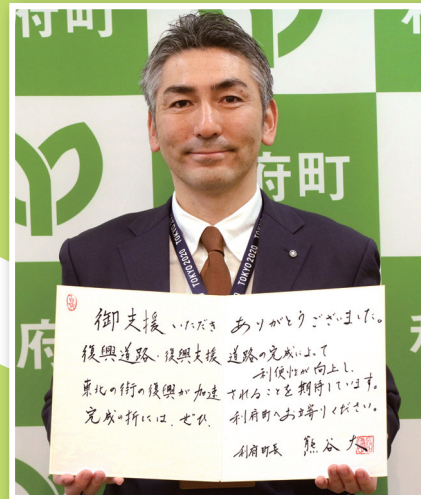
気仙沼市長
菅原 茂



南三陸町長
佐藤 仁



多賀城市長
深谷 晃祐



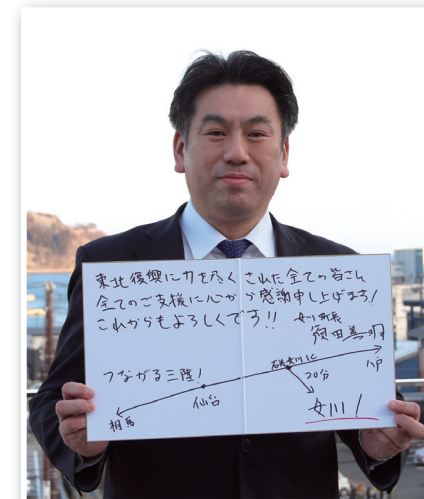
利府町長
熊谷 大



東松島市長
渥美 巖



登米市長
熊谷 盛廣



女川町長
須田 善明



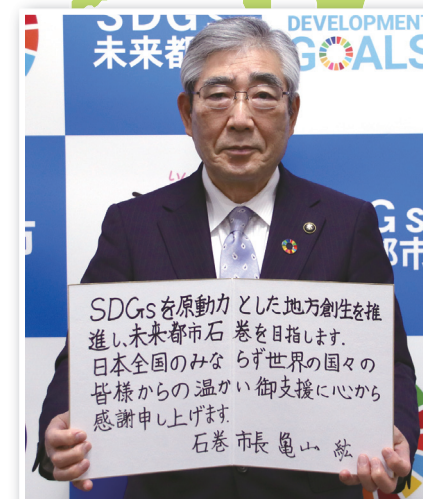
仙台市長
郡 和子



塩竈市長
佐藤 光樹



松島町長
櫻井 公一



石巻市長
亀山 紘

復興道路 沿線の 100人の声



VOICES 気仙沼市



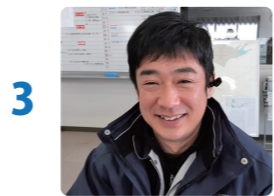
1 有限会社オイカワデニム
及川 洋

とても早かった10年。色々な事が
ありました。道が繋がることは、経済だけ
ではなく人や命も繋げます。大切に利
用したいです。



2 横浜冷凍株式会社
気仙沼営業所長 関 晋也

復興道路宮城県全線開通の年に新規
工場を稼働します。復興道路とともに
地域活性化に貢献出来ればと願って
おります。



3 株式会社阿部長商店
長牛 雄樹

復興道路を利用することで従来以上
に取引の可能性が広がります。三陸の
魚の美味しさを多くの方に届け地域
活性化に繋がっていきます。



20 気仙沼市役所総務部税務課固定資産税係
佐藤 冬威 (今年度20歳)

復興道路の開通により、遠くの親戚や
友達に会いやすくなりました。災害発
生時も大いに活躍することを期待して
います。



21 気仙沼市立九条小学校4年1組(鹿折F)
尾形 夏来 (今年度10歳)

サッカーの試合で松島や石巻によく
行きます。三陸道ができて、帰りに寄り
道できるようになったので、とてもう
れしいです。



22 気仙沼市立気仙沼小学校4年1組(面瀬スポ少)
吉田 虎ノ介 (今年度10歳)

ほくはバレーボールのスポ少に入っ
ています。三陸道がきたら遠くの小学
校とも試合ができると思うので、と
ても楽しみです。



4 気仙沼漁業協同組合
白井 靖

復興道路の完成により、物流のスピー
ド化が図れ、気仙沼の新鮮な魚介類を
全国に届け、多くの人に足を運んで
いただき味わってほしい。



5 株式会社足利本店
足利 宗洋

気仙沼の新鮮な魚の美味しさを、鮮魚
で今まで以上に全国に広めたい。風光
明媚なリアス式海岸沿いの高速道を、
ドライブして欲しい。



6 気仙沼ほてい株式会社
門澤 綾華

復興道路を使って、気仙沼市の特産品
である「ふかひれ製品」を全国各地に
お届け致します!! 食べてみてけれ
いん~!



7 一般社団法人気仙沼地域戦略
小松 志大

仙台からの時間距離が一気に短縮し、
観光客増が期待です。日帰りではなく、
泊まって旬の食、地酒、体験を楽しんで
ほしいです。



23 宮城県漁業協同組合志津川支所
戸倉かき生産部会 後藤 清広

震災から丁度10年!復興道路が全線
開通!新鮮な戸倉こ牡蠣を全国に届
けたい!そして南三陸の大自然を体験
しに来てください!



24 株式会社行場商店
高橋 正宜

震災後10年でここまで整備された三
陸沿岸道路を通るたびに感激してい
ます。仕入に販売に北へ南へ思う存分
使わせていただきます。



25 株式会社及新
代表取締役 及川 孝浩

復興道路は南北に長い道路。目的地に
移動しやすくなりましたが、素通りもし
やすい。目的地となる魅力的な町であ
りますように。



26 株式会社カネキ吉田商店
吉田 浩子

メカブなどの水産物を全国に出荷して
います。道路によって地域の新しい可
能性や会社の採用活動の幅が広がる
と思っています。



8 一般社団法人気仙沼観光コンベンション協会
畠山 雅英

三陸沿岸道路を使って「漁業の街気仙
沼市」に水揚げされる美味しい魚を召
し上がりいらっしやっして下さい。お
待ちしています!



9 気仙沼市東日本大震災遺構・伝承館
館長 佐藤 克美

2011年3月11日を忘れないために、
復興道路を利用して、気仙沼市東日本
大震災遺構・伝承館に多くの人が訪れ
てほしいです。



10 気仙沼市役所 産業部
おかしなプロジェクト推進 村上 忠大

今春、本市が物語の舞台となるNHK
連続テレビ小説が放送されます。三陸
道を利用して多くのファンが訪れるこ
とを期待しています。



11 東北王子運送株式会社 気仙沼営業所
田中 隆利

10年後、福山通運が outlet してくれ
たから震災復興が進んだと言って頂け
るよう地域一番の運送会社となれる
よう頑張ります。



27 南三陸ワイナリー株式会社
佐々木 道彦

沢山の方が復興道路を使って支援に
来てくださったお陰で、南三陸町にワイ
ナリーが完成しました。ワインと食を通
して、人と人、人と地域をつないで
いきたいと思っています。



28 ビーンズくらぶ
阿部 恵美子

震災後、多くの出会いで私達の活動に
も変化をもたらしてくれました。女性
が楽しく活動する事で地域を元気に
出来ると思っています。



29 丸平木材株式会社
小野寺 邦夫

「南三陸杉」を復興道路によって、よ
り迅速にお届けできるようになりました
。地域の復興のその先の為にも、「大
切な繋がり」を結ぶ道です!



30 新みやぎ農業協同組合
南三陸地区本部長 高橋 澄

かつて陸の孤島といわれた地域が、復
興道路開通によって、気軽に訪れる場
所となった。人や物の交流が大きく拡
大することを切に願う。



12 宮城エクスプレス株式会社気仙沼営業所
所長 上山 裕子

震災以前に比べドライバーの負担が
軽減されました。今後も復興道路を
活用し気仙沼の鮮魚を北陸、中京、関西
へ輸送していきます。



13 気仙沼・本吉地域広域行政事務組合気仙沼消防署
千葉 真紀子

移動時間の短縮により救急搬送や災
害対応など、緊急時非常に頼りになる
復興道路。圏域の安心・安全を支えて
くれています。



14 株式会社ミヤコーバス 気仙沼営業所
高速バス運転士 阿部 慎也

仙台と気仙沼の間が本当に近くなり
ました。バスの乗客から喜ばれている
のはもちろん、運転士の疲労度の軽減に
も繋がっています。



15 道の駅大谷海岸
小野寺 正道

仮設店舗で営業してきた道の駅です
が、復興道路の全線開通と同じ時期に
復旧します。市民の地域活性化を期待
する声に応えたい。



16 ぎよつとfm パーソナリティー
志田 淳

港からいろんな物や事が入ってきた
ように、これからは三陸沿岸道路を通
して、新しい事が生まれてくれるとい
うと思っています。



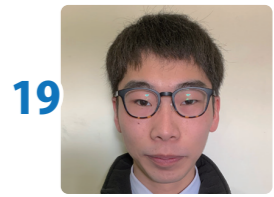
17 気仙沼・本吉地方リアス・ハイウェイ女性の集い委員会
委員長 齋藤 幸枝

長い間、整備促進の要望活動を続け
てきました。私たちの悲願がかなって
本当にうれしく思います。遺出の際に利
用していきます。



18 気仙沼・本吉地方リアス・ハイウェイ女性の集い委員会
委員 鈴木 玲子

復興道路の開通はあらゆる分野で恩
恵を受けています。沿線圏域の発展の
ため、連携し特性や魅力を発信して
いきましょう。



19 気仙沼市役所総務部税務課市民税係
熊谷 福太郎 (今年度20歳)

復興道路ができて、気仙沼市に沢山
の方が訪れることを期待しています!私
もこれから、休日などに利用してい
きたいと思っています!

VOICES 南三陸町



31 南三陸志津川さんさん商店会
会長 山内 大輔

震災から10年、仮設店舗時代から今に至るまで多くの方にご来場いただき大変感謝です。今後とも町の重要拠点の一つとしての自覚を持ち続けて頑張っていきたいと思ひます。



32 南三陸ハマレ歌津
マルアラ株式会社及川商店
及川 吉則

復興道路が私達の生活を劇的に変えました。住み良くなった南三陸町から震災からの復興と交流へと繋ぎ元気を発信し続けます！



33 南三陸ホテル観洋
昆野 守裕

多くの方が三陸道を利用して弊社の震災伝承施設の「高野会館」「命のらせん階段」を訪れ防災減災の意識を高めていただきたい。



34 民宿下道荘
菅原 さやか

南三陸町は、海の幸、山の幸、自然に恵まれた町なので、単なる通過点としてではなく、滞在して観光を楽しんでもらいたいです。



48 みやぎ北上商工会
斎藤 紀弘

日々気仙沼、登米を往復しています。地域にとって念願の道路でした。これを機に今後更に活気づくことを心から願っています。



49 登米市消防本部
登米市消防長 鈴木 秀彦

医療機関への救急搬送時間が短縮し、傷病者の負担が軽減。大規模災害発生時でも確実に通行できる地域の頼れるライフラインです。



50 株式会社みやぎ東和開発公社 道の駅三滝堂
猪股 浩美

登米市と南三陸町の境界に近い東和町米谷。内陸と沿岸部の接続点となり登米市の総合的な観光窓口として地域の魅力を伝えたい。



51 道の駅津山もくもくランド
西條 孝一

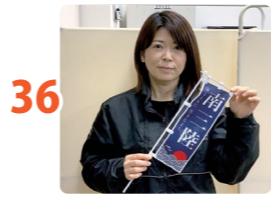
復興道路は震災後に重要な役割を果たしています。幹線道路の整備も要望しつつ、今後も皆様と連携し地域発展に努めてまいります。



35 南三陸復興ダコの会
大森 文広

震災後、地元に戻り、アウトバス君のデザインなど、自分のしたかった仕事ができている、さらに活動を充実させていきたいです。

復興道路 沿線の 100人の声



36 一般社団法人南三陸町観光協会
菅原 きえ

復興道路を利用し県内外からの観光客、教育旅行の学生団体に来訪いただいています。今後さらに南三陸の魅力発信し続けます！



52 登米市役所建設部建設総務課
関場 日向(今年度20歳)

復興道路を利用することにより、各地域間のアクセスがしやすくなるので、利用者にはぜひ登米市を訪れて欲しいです。



53 登米市立豊里小学校
西田 咲希(今年度10歳)

大切な命や物を失った人も多く震災のことを忘れてはいけないけれど、復興道路と共に新しい希望がもっと増えていって欲しいです。



54 登米市立浅水小学校4年
高橋 漣(今年度10歳)

しんさいの年に生まれたほくは、10才になりました。家から見えるふっこう道路で、大好きな釣りや色んな所にお出かけしたいです。



37 南三陸商工会

地域の想いと、それに力尽くして頂いた大勢の人々に心より感謝いたします。地域間交流が、より活性化しますように！



38 南三陸町商工会女性部
部長 千葉 淑子

命の道路から復興道路として陳情を重ねた先輩達の願いが叶い喜びにたえません。観光産業の発展により明るい未来を期待します。



39 東北工業大学
阿部 夏実(今年度20歳)

町の風景も自分の心もこの10年で大きく変化しました。10年後さらに良いと思えるように日々変化し成長していきたいと思ひます。



40 南三陸消防署
木皿 和輝(今年度20歳)

仙台方面へかかる時間がだいぶ短縮された。復興、さらなる発展への足がかりとなってほしい。



55 一般社団法人フィッシャーマン・ジャパン
代表理事 阿部勝太

復興道路が全線繋がり、全国へ向けて三陸の美味しい海産物をお届けしやすくなりました。我々は次世代へ漁業を繋いでいきます！



56 石巻かきブランド化事業委員会
阿部 晃佳

宮城・岩手三陸沿岸で、日本中の牡蠣好きが集まるイベントを開催し、復興道路を観光客と牡蠣生産地の架け橋にしたい。



57 株式会社海遊
代表取締役 伊藤 浩光

復興道路を使用する事により三陸沿岸の朝どれ魚類や鮮魚等を仙台南及び新幹線等への直配送に無くてはならない道路です。



58 石巻魚市場株式会社
代表取締役社長 佐々木 茂樹

産業の活性化に弾みがつくと期待しています。会社としては、物流の効率化・迅速化を見すえた経営方針のもと事業を展開して行きたい。



41 南三陸町立伊里前小学校4年
阿部 希成(今年度10歳)

復興道路を使って南三陸町にたくさんの人に遊びに来て欲しいです。スポーツの交流も盛んになればいいなと思ひます。



42 南三陸町立志津川小学校4年1組
千葉 百花(今年度10歳)

友達をいっぱい作って、楽しめる場所や美味しい食べ物がある店がもっと増え、みんなに遊びに来てもらえる南三陸町になればいいな。



43 株式会社石ノ森農場
山内 健太郎

全国にお米と野菜を運んでもらえるようになりました。これからも安全で美味しい農産物を作り続け皆様にお届けいたします。



59 一般社団法人鮎川まちづくり協会
代表理事 齋藤 富嗣

四季折々の景色が楽しめる牡鹿半島へのアクセスが良くなり、捕鯨文化の衣食住を伝えるホエールタウンおしかも見所のひとつです。



60 一般社団法人イシノマキ・ファーム
代表理事 高橋 由佳

農を通じて多様な人々が豊かに暮らすまちづくりを目指しながら、地域に点在する資源の価値をつなぎ伝えていきたい。



61 いしのまき農業協同組合
代表理事組合長 松川 孝行

「生産者の思いを込めた仙台牛を皆さまのもとへ」。私たちJAでは、生産者が手掛けた安全で安心な食をこれからもお届けします！



62 石巻観光ボランティア協会
斎藤 敏子

道路ネットワークで産業や観光の活性化が拡がり遠方より訪れる人々が多くなってきました。震災が風化しないよう伝えていきたい。



44 株式会社日高見牧場
代表取締役 佐藤 健

復興道路ができて、仙台や首都圏への肉牛の輸送がスムーズにできています。輸送時間も短くなりました。



45 みやぎ登米農業協同組合
代表理事組合長 佐野 和夫

復興道路で、JAの農畜産物が更に新鮮な状態で、消費者にご提供出来る様になりました。そして、魅力ある登米市へ是非来て下さい。



46 一般社団法人登米市観光物産協会
会長 猪股 育夫

近くて遠かった三陸沿岸の町々がやっと一本の線で繋がります。観光や文化交流など素晴らしいことが起きることを期待します。



47 エスファクトリー東北株式会社
川越 茂生

物流に欠かせない復興道路は登米市進出の決め手の一つでした。社員募集地域も広がり、10年後には地域貢献できる企業になります。



63 株式会社エヌエス機器
代表取締役 阿部 秀敏

航空機ジェットエンジン部品の納品のため毎日相馬一石巻間を往復しています。移動の時間が短縮され効率よく仕事が出来、感謝です。



64 日本製紙株式会社 石巻工場
村上 義勝

震災で失ったものは、余りにも大きすぎたが道路復興により未来が見える。それは資材・製品を運び地域が潤う社会が見える。



65 石巻商工会議所
会頭 青木 八州

震災から10年を迎え、三陸沿岸道路で首都圏と被災地域が直結され、さらに「人」の交流が活発になることを期待しております。



66 日本赤十字社石巻赤十字病院救命救急センター
救命救急センター長 小林 道生

患者さん搬送時間とドクターカー一現場到着までの時間の短縮につながっています。より早く、より安全に医療にたどり着ける道です。



67 石巻地区広域行政事務組合消防本部 杉浦 大樹

1秒を争う災害現場への迅速な出動に役立っています。これからも救命の架け橋「復興道路」を活用し地域住民の生命を守ります。



68 株式会社かほく・上品の郷 道の駅 上品の郷 代表取締役 末永 佑工

高速化が進み石巻がすぐ近くに！新鮮な野菜、地元の特産品を皆さんに。運転で疲れたら、ふたごの湯で一休み。



69 石巻市役所都市計画課 阿部 光樹(今年度20歳)

復興道路ができたことで、交通の便が良くなるので、色々な地域を巡り、各地の魅力を味わってみたいです。



70 石巻市役所介護保険課 千葉 孝則(今年度20歳)

震災では、私自身も被災し、災害の恐ろしさを感じました。そんな苦難に負けない前向きな姿勢で、これからも頑張りたいです。



83 宮城県漁業協同組合矢本支所 相澤 太

三陸沿岸道路の開通に伴い、水産業の現場視察や生産者交流が行いやすくなり、今後の更なる発展に役立てたいと思います。



84 株式会社ルーチェ 伊藤 美奈子

地方の隠れた製品を使用した発泡性のお酒を開発！生産者を応援し、日本の美味しい魅力を世界中に伝えることを目指しています。



85 株式会社イグナルファーム 佐藤 雄則

復興道路が完成し便利になりました。当社の観光いちご農園に是非いらしてください。東松島市には美味しい食べ物がいっぱいです。



86 宮城県東松島市役所防災課(東松島市震災復興伝承館) 小林 勇

東日本大震災から10年、10年前は物資や人を運んで被災地をこの道は助けてくれました。これからは未来へと続く道です。



71 石巻市立山下小学校4年 遠藤 真瑠(今年度10歳)

震災後、道路が通れず不便でしたが、石巻から祖母のいる大槌まで三陸道がつながり早く安全に行けるので、沢山遊びたいです。

復興道路 沿線の100人の声



72 石巻市立中里小学校4年 小野 亜子(今年度10歳)

復興道路を利用して、家族みんなで、行ったことのない街や景色がきれいなところに行ってみみたいです！



87 一般社団法人東松島みらいとし機構 大谷 直也

美しい景観と素晴らしい特産品が点在する東北は発展途上です。復興道路のように各地と繋がって輝かしい次の10年へ、共に！



88 KIBOTCHA 三井 紀代子

SDGs推進都市東松島として、持続可能に安心して住み続けられる町づくりの一環を担える施設としてあり続けたいと思っています。



89 東松島市観光物産協会 佐々木 真巳

三陸沿岸道路開通にあたり地域の観光の促進や発展に繋がることを期待しています。是非、東松島市へ遊びに来てくださいね。



90 幸満つる郷 KDDIエボルバ 野藤 満江 健太郎

野藤から従業員みんなで力を合わせ想いを込めて作った美味しい野菜をお届けします！！

VOICES 女川町



73 株式会社鮮冷 岡 明彦

「海」を身近に感じる事が出来る女川町。訪れた人に精一杯おもてなしをして女川ファンをどんどん増やしてゆきたいです。



74 株式会社女川魚市場 加藤 寛

東日本から10年、復興が進みすべての方に感謝を申し上げます。復興道路の完成により、業界の前進と観光にも多くに期待します。



75 一般社団法人女川町観光協会 事務局長 遠藤 琢磨

女川町への移動時間が短縮され、県内外から大変来やすくなりました。震災から新しいスタートが始まった町をぜひ訪れてください。



91 株式会社マル翔水産 三浦 優我(今年度20歳)

生まれ育った東松島市で海苔養殖業に携わっています。復興道路を利用してこちらに来た際は、是非海苔を味わって欲しいです。



92 大学生 尾形 隼輔(今年度20歳)

震災当時は10歳。今では運転免許を取得し、綺麗に整備された道路に運転する楽しさを感じています。これから地域復興に貢献したいです。



93 東松島市立宮野森小学校4年 鈴木 結里愛(今年度10歳)

東松島の名産品について勉強したので、復興道路でたくさんのお客さんに来てもらって、ふるさとの海苔や牡蠣のことを教えてあげたいです。



94 東松島市立矢本東小学校4年 三浦 望愛(今年度10歳)

普段からよく利用する復興道路の背景には、震災があることを学びました。10年後は宮城で、たくさんの人を助ける看護師になりたいです。



76 女川みらい創造株式会社 シーバルビア女川 代表取締役社長 阿部 喜英

新鮮な魚介類を堪能でき、手作り石鹸や色鮮やかなスペインタイル等のお土産も充実！ぜひ女川町に遊びに来てください！



77 女川町商工会 会長 高橋 正典

復興道路の完成により三陸沿岸地域への人流の活発化が期待されますので、女川町の地域振興の活性化に寄与して参ります。



78 女川フューチャーセンターCamass 岩部 莉奈

町に訪れる人が増え、町内外の方々が交流し、地域をより良くする取り組みがさらに生まれる未来を目指します。



79 女川町役場 武山 龍平(今年度20歳)

復興道路を使って、より多くの方に女川町を訪れていただき、おいしい海産物や美しい海を楽しんで欲しいと思います。

VOICES その他



95 公益社団法人 宮城県トラック協会 会長 庄子清一

被災地を走る大動脈「復興道路」が県内全区間開通により沿岸被災地の復興・創生の大きな力となるよう、ご祈念申し上げます。



96 公益社団法人宮城県バス協会 専務理事 木村 和博

沢山の笑顔に乗せて復興道路をバスが颯爽と走っています。復興道路が被災地やバス業界の活性化に繋がることに期待しております。



97 一般社団法人宮城県タクシー協会 会長 池田 憲彦

沿岸部のスムーズな移動が可能となり観光客の増加が期待されます。タクシー業界も公共の足として今後も地域に貢献して参ります。



80 石巻デンタルクリニック 永沼 真優(今年度20歳)

震災から10年。町もだいぶ復興し、今まで通りの賑わいを取り戻しつつあります。これからは観光客が溢れる町になってほしい。



81 女川町立女川小学校 木村 美桜(今年度10歳)

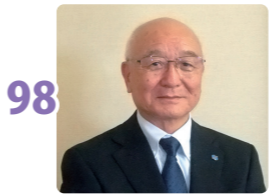
ネイリストになってたくさんの人を笑顔にしたいです。復興道路を使って多くの人にお店にきてほしいです。



82 女川町立女川小学校 新妻 真陽(今年度10歳)

僕の故郷の女川町は、サンマやホヤが有名です。完成した復興道路を使って女川町の特産品を全国の人に食べてもらいたいです。

VOICES 東松島市



98 一般社団法人 宮城県レンタカー協会 会長 櫻井 新一

東北を訪れる多くの方に安心・安全なレンタカーと復興道路を利用して頂き、各地の魅力を満喫して頂きたいです。



99 一般社団法人東北観光推進機構 専務理事推進本部長 紺野 純一

4月からの東北アステーションキャンペーンにおいて三陸沿岸道路を活用した東北広域周遊を促進し、観光復興に取り組みます。

VOICES あなたも声を書きませんか

100 写真

お名前

コメント